



あたら、き大地



大阪木材工場団地協同組合

1990年

9月号

No. 39

“木材団地まつり”（第6回ウッドフェア）を



メッセ美原において10月27日（土）・28日（日）に開催！

当組合の秋期恒例事業として毎年好評裡に実施されているウッドフェア（木材団地まつり）が今年度は来る10月27日（土）・28日（日）の両日、（協）大阪ツキ板センター内「メッセ美原」（1,100坪）で開催されることになった。

ウッドフェア運営委員会〔担当副理事長：高島正一 東部木材㈱、委員長：前原洋明 ㈱松山〕では、組合員に対してこのフェアになんらかの形で全員参加してもらおう、またこのフェアをより有意義なものとし一層の充実をはかるため、去る7月中に行われたアンケート調査をふまえて種々の企画アイデア等が検討され、組合員全社の参加が可能な条件づくりを配慮し、自社出店のほか共同出店・取引先企業の出店あるいは自社取扱い商品のPR用展示（一般需要家向けの商品がない場合は仕掛品や半製品などの見本展示又はPR用写真やパンフレットなどの展示をしてもらう）のための出店等を含め、2坪以内の小間料は無料とし、また木材利用普及のためのイベントとして木工工作の実演コーナーを設けるなど新しい企画も盛り込まれることとなった。

なおこのウッドフェアが組合員相互の親睦と地域社会への奉仕の意味も含めて文字通り“木材団地まつり”としての位置づけが確立されるためにも組合員ほか関係者の支援と協力が大いに期待されている。



《 理事会の議事録から 》



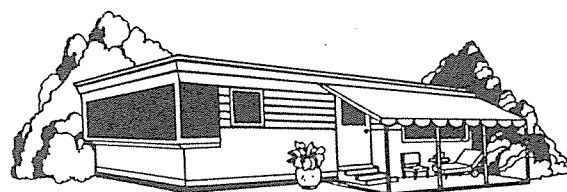
◎S住宅地に駐車場を設置

青南台2丁目のS住宅地内における遊休土地約20坪を有効利用のために駐車場用地として造成し、組合員企業乃至その従業員を対象に賃貸することとなった。

(設置完成時期 平成2年10月の予定)

◎ウッドルーム友の会への補助金について

ウッドルーム友の会は現在、会員の年会費(@2,000円)を財源に運営されているが、今後の事業を活性化していくため、来期より組合から補助金として年間70万円を支出することとした。

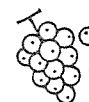


目 次			
理事会の議事録	2	ウッドルーム大阪だより	7
組合員企業シリーズ		地域あれこれ	10
㈱ヤマゲン 巽 博也	3	〈船渡池〉	
ちょっと一言	4	環境整備すぐやる課だより	11
〈㈱林田順平商店 社長林田宏之助〉		郵便局だより	
周辺の“味”散歩		閉地ギャルの横顔 その11	12
〈ブルニュエ〉		〈㈱建 宮田乃理子〉	
緑の少年団だより	5	団地内のうごき	13
木栄会だより	6		



【 組合員企業の紹介シリーズ 】

『 うちの会社 』 その38



㈱ヤマゲン 巽 博也

【 我が社の歴史 】

奈良県は五条市内にある、山源旭企業㈱へ私が入社したのは、昭和35年4月のことであった。

当時、弊社は既に社有林として約1400町歩の天然林を所有していた。この社有林は、奈良県五条市より十津川街道に添って役60Kmの奥地に在り、大峯山脈の西側に位置し、北には七面山、東には仏生ヶ岳、孔雀岳、東南には釈迦ヶ岳を境としている。

会社設立の目的は、この社有林の開発であり、新入社員は3年から5年の間、この旭山林を中心とした幾つかの社有林へ入山して、その山林経営に従事し、山男として育てられた。その頃の山林経営と云えば、近代経営とは程遠いものであり、総て人力に頼って居り、高校卒、大学卒といっても一般の人夫と同じ仕事を行い、山林測量から索道の架設までを汗と油にまみれて、良い天気が続く限り連日作業であった。この苦難の時代を過ごして来ないと、関係会社その他の一般の仕事には配属されなかった。年間の有給休暇も盆休みと正月休みの年2回に決っていた。その代わりに、このお盆とお正月の休みは長く、それぞれ2週間程あり、小遣いを使い果たしては、又山の生活に戻ったものである。

当時は国産材華やかなりし時代であり、国道168号線の十津川街道を走るトラックは午前中には一斉に山へ向い、午後には山から五条へ向かって下山するのが常であった。また五条市内にある約7000坪の弊社の集積場には何時も未口径50cmから1.1mの銘木、5~6千石を在庫として持っていたものである。

現在の十津川街道はその当時の面影は既に無く、原木を満載したトラックの往来も時々しか見受けず、全く静かなものであり、寂しい限りである。

その社有林は今、来たるべき需要期を待って永い眠りについている。



「ちょっと一言」



(株)林田順平商店 社長 林田 宏之助

戦後45年を迎え、私達戦争経験者は、感新たなものを感じるわけですが、戦争を体験した方々も木材団地協同組合の中では非常に少なくなっていると思います。

私は軍国主義者ではない。現在の若い人々が戦争とか戦時とかを忘れてしまってその罪悪性のみが論ぜられている。戦争を知らないマスコミも然りである。だが私はあえて戦争が残した進歩性発展性も忘れずにかえりみるべきであると思う。第一に戦争がよかれあしかれ精神的に国民全体を意志統一したことである。“一億火の玉”とか言われて日本国民が、子供から老人に至るまで総力をあげて結集した精神的理念的な統一は、神風以来のことではなかったか。

第二にそれよりも重視すべきは戦争を遂行するために費された技術の発展である。古代より石の武器が銅を経て鉄器が駆逐したが、第一次世界大戦では航空機が兵器となって登場し、第二次世界大戦では航空機が飛躍的に発展しそれに加え、ロケットが進出した。現代文明では宇宙を探検するような技術或いは航空機による輸送手段の変革は画期的なものであった。

こうした現代文明の発展は戦争を契機とした物心両面の統一から生れたものであると思うべきではなかろうか。

《 周辺の “ 味 ” 散歩 》



今回紹介するのは、おしゃれなお店が増えだした藤沢台で見つけたレストラン「プルニュエ」です。シックで落ち着いたムードの店内で、ちょっとリッチにお昼のランチ(¥1,500から)、夜のディナーコース(¥4,000から)、あるいは豊富なメニューの中から一品を選んで、恋人同志?でワインを傾けるのも、秋の夜長なにかが始まる予感が.....

定休日(火曜日) 営業時間 11:00~15:00 17:00~20:30
富田林市向陽台2丁目16-28 TEL 0721-28-5559



「緑の少年団」だより



美原町緑の少年団では、去る8月29日(水)第5回バスツアーを開催した。



当日は、くもり空ながらも雨にもあわず、参加者は保護者の方々を含め総勢44名と少年団バスツアー始まって以来の多人数となった。

午前中は自由行動で親子、それぞれパビリオンの見学や遊園地を遊覧。午後からは、「美原町の日」のイベント

の一つでもある木材団地協賛の「親子木工教室」に参加し、親子で鳥のクラフト作りに挑戦した。小さな子供達にもできるとあって、みんな一生懸命がんだり、立派な作品ができ上がった。

8月の終わりとはいえ、まだまだ残暑がきびしい花博会場ではあったが、初めての人、何回か行った人、それぞれ会員相互の親睦を深める事ができ楽しい一日でした。

全国大会に参加



〈緑の少年団全国大会風景〉

さる8月6日より8日にわたり兵庫県大河内町峰山高原において「第一回緑の少年団全国大会」(2千団・17万人のうち100団2500人)が開催されたが、当「美原町木材団地緑の少年団」は大阪府の代表として参加した。団員として長生大作・野崎広子の両君と、付き添いとして府より山本親子氏および団の母体たる当協同組合より田中繁男の四名が参加した。

緑の少年団に限らず、国の方針でこうした全国からの子供が一所に集まって会合することはきわめて珍しく、まだ純真無垢な子供時代に、こうして相互の様子を知り合うことは、わが国の将来に対し大変意義深いものがあることが改めて認識でき、これだけでも今回の全国大会の企画は大いに成功したといえるものであった。

単に緑を護り、ほかに大気海洋湖沼河川山野また生物など自然環境を保護するといっても、肝腎の人間の土台としての人格が形成されていなくてはどうにもならず、その意味で人格形成のひとつの場たるこのような子供の時代における人間交流の場が創設せられたことは大変有意義なことである。

その標榜するところのものは何かはさて置き、国においてすでに連盟ができた現在、府としてもこれを契機に大阪府緑の少年団連盟を造りたいとされているが、地球環境を護らなければならない今、単に「緑の環境整備室」という名前にこだわることなく、府の「自然地球宇宙環境整備室」という気概で前進して行って戴きたく、また自然物を相手としている自由営利企業団体であるわれわれ木材団地としても、マルクスおよびケインズのいう政治経済の時代が過去のものとなろうとしている今、府と共にこういう局面課題に対処し尽力していかねばならない立場であることを感得したことであった。

“木栄会”だより



◎安全運転講習会開催

夏の交通事故防止運動期間（7月1日～8月31日）に先駆け、去る6月28日午後6時よりウッドリーム大阪研修室に於いて、講師に黒山警察署交通課係長を招き、団地内運転免許証保持者を対象に標記講習会（研修委員会事業）が開催された。

講習会は、めいわく駐車と暴走運転や無謀運転に関するビデオ（2本）と同係長による講話とで約1時間行なわれ、組合員、関連・友好企業、地区会の約80名が聴講した。

聴講者は今一度自分の運転を見直し、命の尊さと、安全運転の重要性を再認識した有意義な講習会であった。



◎花の万博見学会バスツアーを実施

去る6月17日（日）、6月度事業として花の万博見学会バスツアーを実施した。花と緑の博覧会ということで家族ぐるみの参加が多く、総勢106名で貸切バス2台が用意され、当日は、会場に着きしだい各々希望のパビリオンを見学し、それぞれ美しい花と緑を親しみながらの楽しい一日であった。



◎夏季親睦バスツアーの実施

去る7月29日（日）京都方面へ夏季親睦バスツアーを実施した。（参加者91名）まずは待望の保津川下りに挑戦、ちょっぴりスリルを味わいながら大自然を満喫することができた。その後、日本調豊かなしょうざん庭園をゆっくり遊覧しながら、夏の京都の旅を楽しんだ。



◎日本敷物団地（協）盆踊り大会に木栄会模擬店開設



＜盆踊り大会風景＞

異業種交流のため親交を深めている日本敷物団地（協）・青年部主催の盆踊り大会が、去る8月4日同団地内で開催されたが、会場内に同組合員各社が企画した模擬店と並んで当木栄会が木製品、木工工作キット等の出店を開設し催しに花を添え、より一層交流を深めた。

“ウッドリーム大阪”だより



＜開所5周年記念講演会風景＞

◎開所5周年記念講演会開催

去る、6月13日午後3時よりウッドリームの開所5周年を記念して、標記記念講演会が聴講者約90名が参加して開催された。

講演は、「木構造から木質構造へ」—木造の住宅・建築の現状と将来—と題して、我が国の木構造学の権威、杉山英男氏（東京理科大学工学部建築学科教授）が約2時間にわたって熱弁を奮われた。

木質構造とは、杉山氏が最初に使われた言葉で、木構造は木材を主材として建てる工法であるが、これに対して木質構造とは木質材（集成材・合板）を使って建てる工法のこと、木質材料というのは木材と違う、この違いは何んともなく違うのではなく、はっきりと違いを認識できないと次の時代は開けない、木質材料についてそういう位置づけが必要であることを強調された。

特に、木造在来工法に対しては相当厳しい目でとらえ「バックワード（伝統を守る）でなく、フォワードで攻めなければ在来工法の生きる道は無い、と断言し木材関連業界の奮気を促された。

木造3階建てが可能になったが、3階建て木造アパートは建てられない。アパートのような集合住宅が建てられない限り、大規模木造建てが可能になったとは言えない。木造3階建てアパートが建てられるようになれば、在来工法が守り育ててきた高度な技術も生かされるので、法改正の恩恵をもっと上手に利用する必要があるのではないかと、今後を展望された。



◎花博「美原町の日」協賛、木工教室開催



去る、8月29日国際花と緑の博覧会会場内、大阪府“いちょう館好きやねんプラザ”において、「水と緑と歴史賛歌」をテーマに「美原町の日」が実施され、当日のイベントとして、当ウッドリウム大阪が主管し、同プラザオープンスペースにおいて木の造型家、藤 隆氏を講師に招き“親子でつくろう鳥のウェザーベイン（風見鶏）”と題して木工教室を開催した。

当日は、親子・友達同志約80組170名が額に汗を流し、手作りの喜びを満喫し、木の良さを再認識し、木への親近感を深めた。

このほか、美原町立3中学校ブラスバンド部（150名）による合同演奏会、婦人会のみなさんによる美原音頭などの民謡披露や河内鋳物師関係の出土品を展示したコーナーも設けられ、水と緑と歴史の町“美原町”をアピールした。



◎ファイリング・システムセミナー開催

去る、8月27日午後1時30分より、㈱イトーキ ファイリング研究室チーフコンサルタント市園裕伸氏を講師に招き、複雑多岐にわたる情報資料や文書をいかに効率よく整理保存し、タイムリーに活用するかをテーマに標記セミナーが開催され、組合員17社約35名が聴講した。

セミナーは多くの企業でファイリングシステム導入の実務指導に活躍中の講師が、実践的なファイリングシステムの導入と書類の標準化、簡素化、不要書類の廃棄等ファイリングのポイントを事例中心に説明が行われた。

文書管理の合理化策としてファイリングシステムの重要性を理解した有意義なセミナーであった。

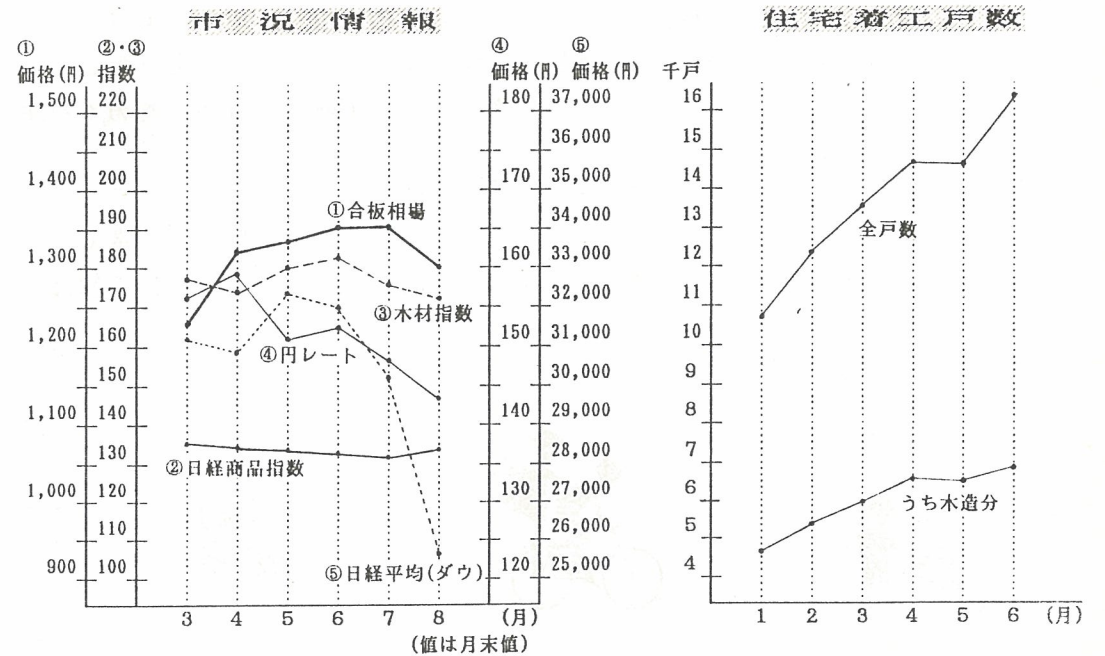


◎木普協（全国木材利用普及施設連絡協議会）第3期通常総会を開催

去る6月26日（火）東京都港区六本木「麻布グリーン会館」において表記通常総会が開催された。

総会には全国22施設の内12施設から19名が参加し、事務局の筒本氏〔（財）日本木材備蓄機構〕の司会により守屋会長が議長となって、平成1年度の事業実績及び収支決算、平成2年度の事業計画及び収支予算案、役員の一部改選などを審議し、原案どおり承認可決した。

その後、各施設相互の情報交換会が行なわれ、施設共通の悩みでもある運営収支面、来館者の動員、各種イベントの企画や実施についての苦心談などが話しあわれた。総会終了後は同会館において、林野庁ほか来賓の方々の参加のもとで、なごやかに懇親パーティーが開催された。





船 渡 池

船渡池といえば、溜め池の多い美原町でも最大の池であるが、また古代の船史（ふねのふひと）氏をも連想する。船氏は丹比郡、つまり美原町一帯のみならず広く河内国に住んでいた進歩的な氏族だった。それかあらぬか、丹比の船氏の出身で、道照というえらい坊さんがいた。唐へ渡って、孫悟空などの出てくる西遊記で有名な三蔵法師さんの教えを受けて帰ってきた高僧で、

日本で最初の焼身葬儀、つまり火葬された坊さんでもあったが、この話から「婆子焼庵（ばすしょうあん）」という仏教上の問題（公案）を想起した。

海千山千のお婆さんが、「このくそ坊主」といって、二十年間の修行の世話をずっと続けてきた坊さんを、修行が足らんとして、最後の最後で放り出し、それまで住んでいた草庵を焼いてしまったという話である。なぜ修行が足らんかと言えば、修行中の最後の世話にと、満願の夜であろう、自分が行っても何なので、花も恥じらう二八十六の娘をやって、この坊さんにいきなり抱きつかせ「さあ、どうする」と問いかけさせた。この坊さん、内心よろこんだか否かは分からないが、そのいうことには、「わたしは冬の寒さのように厳しい心境に達している。少しもうれしいことはない」といって、娘を返したところ、お婆さんは、「何が修行や。このくそ坊主」といって、追い出して、塩まいて、「このフケツ」といって、庵も焼いてしまったという。せっかく抱きついてきた娘を、修行は修行、娘は娘、と抱きとっておけば、四角い世間も丸くおさまったのに、と考えられんこともない。が、さて、これの答は各人それぞれの胸先三寸、その人間の器量によるというお話で、正解は今もってない。



“環境整備すぐやる課”より



◎環境整備事業総会について

去る6月27日（木）午後5時半より、ウッドリーム大阪研修室において参画企業32社の出席のもとに開催された。

冒頭西野環境整備委員長が挨拶した後、議長を務め、平成元年度の事業及び収支実績を報告、続いて平成2年度の事業計画及び同事業予算（案）、それにブロック委員の選任などが審議され、議案がそれぞれ承認可決された。

本年度の事業方針として従来より実施している専従職員による清掃作業、一昨年より実施している「環境整備の日」の定期実施等を行なうとともに、団地内で参画していない企業に対して加入を促進し、団地内全企業を対象とした事業に拡大し、木材団地企業の一体化と団地をとりまく環境変化に柔軟に対応できる新しい組織づくりを推進させるための準備期間とする旨の報告があった。

総会終了後ささやかな立食パーティーを行ない、出席者相互の懇親を深めた。

◎「ゴミ0の日」のご案内

一昨年より実施しております団地内清掃重点日を下記により本年も実施する予定です。皆様方のご協力をお願いいたします。

記

- 実施日 平成2年9月28日（金）午前中
 - 注意事項 ゴミは自社周辺の土砂、雑草等に限りです。産業廃棄物及び日常ゴミ（あきカン、あきビンを含む）は絶対に出さないで下さい。
- なお、詳細につきましては後日ファックスにてご案内いたします。

“郵便局だより”



開局5周年、謝恩サービス実施中！

当「美原木材団地簡易郵便局」も皆様のおかげをもちまして、はや開局5周年を迎えました。これを記念し、日頃の感謝をこめて、現在当郵便局では謝恩サービスを実施しています。期間は9月3日～9月28日までとなっております。当郵便局利用の方にはもれなく抽選券を進呈（普通郵便物の取り扱いを除く利用客にスピードくじをその場で開封してもらい、当りくじについては即、賞品と交換）いたしておりますので、多数のご来局をお待ちしております。

【団地ギャルの横顔】・・・その12



S40.11.13 生
 (株) 建 宮 田 乃 理 子 さん
 (さそり座)



建 美原でコンピューターを担当する乃理子さんは、料理が大好きで、今はレパートリーを増やそうと料理学校に通い、はりきっているそうです。

今、一番やりたいことは、海外旅行。海外でたくさん買い物をしたいとか。

趣味は、見かけによらずお料理やお菓子作り。今度味見でもして下さいとのこと。それと洋服などのSOPPING。おしゃれをすることにすごく興味があるそうです。

好きなスポーツはサーフィン。そのほかは走るのが大嫌い、球技もダメ、はっきり言ってひどい運動オンチ。

好きなタレントは、吉田栄作、チューブ（前田亘輝）男闘呼組（岡本健一）etc...

好きな男性のタイプは、「小さいことにこだわらず、おおらかで肝っ玉の大きな人。すなおで、元気なやんちゃぼうずが好きですね。それでジーンズと白いTシャツがよく似あい、一年中真っ黒に日焼けし、海の香りがするような人で、顔はやっぱり悪いよりはいい方がいいですね。すごくぜいたくかな？」とはにかんでいるが小麦色に日焼けした肌がとっても魅力的なギャルです。

～貯金・郵便は近くて便利な
 美原木材団地簡易郵便局へ～

取扱業務 貯 金：通常貯金、為替・振替、定額・定期貯金ほか
 郵 便：切手・印紙・はがき、書留、速達、小包ほか

取扱時間 貯 金：AM9:00～PM3:30
 郵 便：AM9:00～PM4:30（郵便物の取集時刻PM3:30）

南河内郡美原町木材通四丁目1番21号 ☎ 0723-61-3888



“ 団 地 内 の う ご き ”



◎組合員企業の動き

去る6月25日（月）予てから建築中であった霜寅銘木(株)（代表者 海堀正章氏）美原営業所が竣工され、同日オープンした。

当日は竣工セレモニーを実施した後、午後1時半から組合ウッドリーム研修室において、同社美原営業所オープン記念として、小堀住研(株)専務取締役 小堀 東氏を講師に招き、「住宅産業の現状と課題並びに商品開発」と題した講演会が行なわれた。講演会は、木栄会とウッドリーム運営委員会が後援し、90名余の聴講者があり、盛況裡に開催された。

◎組合員の脱退と新規加入

平成2年7月から組合員「新宅木材(株)」(代表者 新宅孝大氏)が組合を脱退し、同社の傍系会社「新宅商事(株)」(代表者 新宅英二氏、本社神戸市中央区生田町)がその跡地を引き継ぎ、新規に組合加入した。

◎組合員の社名変更

組合員浅野木材(株)の社名が去る7月1日から「(株)アサノ」に変更された。

これは、同社の方針として、今後の業界の変化や時代のニーズを先取りし、得意先の期待に応えていくため、旧社名ではそぐわないということで、新しい社名でスタートすることとなった。



◎組合員の代表者変更について

(株)高島屋工作所では先の同社定時株主総会において、同社の役員「松村文夫氏」が取締役社長に選任され同社の代表者となった。

企業を守る損害保険のことなら

(株)大阪木材団地サービスへ

各種 火災・傷害保険を取り扱っております。

南河内郡美原町木材通四丁目1番1号

大阪木材工場団地協同組合内 tel 0723-61-2670-1



- (応募方法) パズルNo.15の答えと会社名、氏名を明記し、組合事務局編集部へご回報下さい。(ファックス可)
 (賞品) 抽選により正解者5名の方に賞品(テレホンカード)を差し上げます。
 (締切日) 平成2年9月末日 (発表) 本紙11月号



このクロスは左半分が夫、右半分が妻に分かれており、カギも別々になっています。夫のカギは妻のカギに対して天地逆に入れています。クロスが完成したら、中央の灰色の部分に、回文で俳句が出てきます。それを答えてください。

妻

1 2 3 4 5 6
7
8
9 10 11
12
13 14
15 16
17 18 19
20 21 22 23 24
25

1 2 3 4 5 6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

夫

1 2 3 4 5 6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

妻のカギ

- 突き刺さると痛いこともある。電車などで、赤の他人のものを覚悟する人は、彼女
- 本末は逆で着るフット付きのトレーナーです。最近では街でのほうがよく
- 見かけます
- サオ、エサ、リール、イト、クワ
- 1、あれ?何か忘れてる
- 娘十八、——も出花
- 女の子なら乗ってみたいな主の——女性に人気なのはホルシエやアウデ
- 山寺のおしょうさんは、これがなかつたので、ネコを袋につめて代用
- 14 16世紀、ヨーロッパで起こった文芸復興
- 正座のオマケ
- 秋の風物詩、イチョウ、プラタナスなどのものをよく見かけます
- ネスの臭い香りが独特の香留酒、カクテルベースとして使われることが多い
- 17 21
- 24

夫のカギ

- マイクさんの顔道具入れ
- 左の横は一万通行出口
- 生菓はジンジャー、肉桂はシナモン、では、薄荷は?
- 寝る時に着るソレピス
- ゴルフコースの障害物
- 妻のタテ3はフット付きトレーナー、これはフット付きのコート
- ソフゾンといえは、ソフゾンとアルトの間の風城
- アメリカでシター、フランスは?アロハ、ポロ、カッター
- つるは鞋になります
- カツパの頭には
- 大洋、ヤクルトと活躍した外人選手、弟も日本でプレー
- 野矢直子は野矢新吾の何にあたる?血のつながり
- 女事で有名なのは?

6月号(パズルNo.14)の正解、当選者発表(敬称略)

- 中屋敷 貢(三信木材(株))
 木花 忠博(山王木材(株))
 税所 加代子(")
 城戸 美映子(株電産)
 大崎 哲也(株紅中)

132 昆虫追いクロス

セミ

ネジ	マ	ワ	シ	カ	ウ	チ	ホ	ト	ト
ツル	ハ	シ	ナ	イ	ジ	ヨ	キ	ロ	
タ	バ	ク	カ	ン	ス	ハ	セ	イ	
イ	ド	ナ	ー	イ	エ	ツ	キ	エ	
ヤ	ナ	カ	ド	ガ	ニ	カ	ラ	ク	
イ	ン	シ	ケ	イ	ツ	イ	ラ	ラ	
マ	ト	キ	ヤ	ク	セ	キ	ニ	ス	
ウ	ミ	ホ	オ	ズ	キ	カ	ク	ン	
シ	ヨ	コ	ウ	レ	チ	ヨ	カ	ミ	
ヨ	ウ	ト	ト	ヒ	カ	イ	イ	ン	
エ	コ	ノ	ミ	ス	ト	ク	ミ	シ	
ン	リ	サ	イ	ク	ル	チ	リ	メ	